

門出

358人が 大人への飛躍



町民憲章を朗読する川平幸恵さん (大島原区)



会場の様子

1月9日は成人の日。本町では、はたちの門出を祝う「成人式」が1月8日(日)に、アザレアホール須恵で行われました。今年は358人が新成人となり、大人社会への第一歩を踏み出しました。

今年の対象者は、昭和60年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人たちです。

式典は、色鮮やかな振袖や真新しいスーツなどに身を包んだ新成人と、多数の来賓が出席して行われました。



選挙管理委員会から記念品を贈呈される御手洗宏樹さん (甲植木区)

そして、町民憲章朗読(川平幸恵さん・大島原区)、町長の式辞、宣誓(宇都宮周作さん・山の神区)、町議会議長の祝辞、選挙管理委員会からの記念品の贈呈(御手洗宏樹さん・甲植木区)、成人代表者謝辞(吉松智美さん・須恵区)などが厳粛に行われました。

また、新成人から町に寄贈された記念品「ロドレイ」の披露がありました。

式典終了後は、記念撮影や級友たちとの久しぶりの再会で、なごやかな歓談のひと時を会場内外で過ごし、記念すべきはたちの門出を祝いました。

消防出初式が勇壮に挙行

新春恒例の、平成18年須恵町消防出初式が1月8日(日)に、健康広場で吉松安雄団長以下150人の団員と多数の来賓が出席して、勇壮に挙行されました。

式典は、国旗と団旗を先頭に、団員、車両の分列行進がありました。その後、中嶋町長たちによる観閲や、各分団から選ばれた団員たちによる、整然とした力強い小隊訓練が披露されました。



人員・服装・機械器具の点検風景

長の式辞や吉松団長の訓示がありました。続いて、優良団員表彰や永年勤続表彰、そして消防関係者や来賓から団員たちの献身的な消防活動に対する、感謝や激励の言葉が贈られました。

最後は、歴代消防団団長会長である平野稔氏の首頭で、参列者全員が万歳三唱をして、この日の式を締めくくりました。

12月定例議会 人事「助役の選任」



任期満了に伴う助役の選任人事が、12月定例議会に提案され、現助役の庄野 稔尋氏が賛成全員で選任され、引き続き務められることになりました。

任期「4年間(平成18年4月1日～平成22年3月31日まで)」



消防庁長官表彰を受けた皆さん



成人代表者謝辞

本日、私たち新成人358名は、ご来賓多数のご臨席のもと、このように盛大な式典を挙行していただきましたことに心より感謝申し上げます。

成人になると、社会において様々な権利が与えられると共に責任が伴います。私たち、新成人者は、今日という日を、新たな出発点とし、大人としての責任と義務を肝に銘じ、皆様の期待に反することのないよう精進したいと思います。

最近、世間では、犯罪の低年齢化や長期的な不景気、民間人を巻き込んだテロ事件など、信じられない出来事が連日のようにマス・メディア等で報道されています。

私たち世代にしても、ネット・フリーター現象と呼ばれる、就業意識の欠如が指摘され、「対人関係能力」や「コミュニケーション能力」といった、社会生活を形成する上で最も重要な「人となる力」の不足などが指摘されています。

私たちが、このような社会情勢のなかで向き合う苦勞や困難は、少なからず大抵のものではありません。しかし、この式典に参列した仲間をはじめ、20年間多くの友人と泣き、笑い、励ましあった思い出、そして、

新成人一人ひとりが胸に抱く希望や理想は、これらを打開する力になるはずです。

これから私たちは、後輩の模範となり、須恵町のさらなる発展のために自信と誇りを持って勇往邁進していきたいと思っています。

最後になりましたが、皆様方からのお祝いの言葉をしっかりと胸に刻み、時には優しく、時には厳しく育ててくれた両親をはじめ、様々なことを教えてくださった恩師並びに地域の方々には、この場を借りて深く感謝申し上げますと共に、まだまだ未熟な私たちを引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。本日のお礼の言葉とさせていただきます。

平成18年1月8日

成人者代表 吉松智美



成人代表者謝辞を行う吉松智美さん (須恵区)